

ヒノキアスナロ (ヒバ)

ヒノキ科 アスナロ属 (常緑高木)

学名 : *Thujaopsis dolabrata* 英名 : (Hiba Arbor-vitae)



- ・葉：鱗状の細かな葉が連なる、表面は濃緑色で厚くつやがあり先はとがる裏に米粒のような白い模様(気孔線)がある 《武者絵のまゆ毛、牛の角》
- ・幹：皮は赤褐色、縦に長く裂ける
- ・厚い葉のヒノキ→厚葉檜→アツハヒノキ→アスハヒノキ (方言名)
- ・和名のヒノキアスナロは植物学者の牧野富太郎が命名
- ・自生北限 (江差町 榎川) : 天然記念物